

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
建築学科											
建築設計実習 1											
対象	2年次	開講期	前期	区分	選	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	根本 毅			実務 経験	有	職種	建築設計				
授業概要											
建築設計のコンセプトのまとめ方や表現技法などを演習を通じて身につけます。											
到達目標											
次の4点を到達目標とする。①事例紹介等により都市の構成、都市施設の構造や用途を理解する。②平面、断面のスケッチをもとにスタディ模型を作成し検討することの重要性を理解する。③グループ作業の際、他者の意見に耳を傾け、積極的に意見し、アイデアを更に膨らませることができる。④図面や模型を作成し、設計案を発表することができる。											
授業方法											
講義と実習を中心に授業を進め、理解度を深める。建築設計の手法を知識と五感を使ったものづくりを原点に、実務につながる実習を展開する。また、住宅建築など、過去に学んできた知識を発展させ、多用途な建築の設計に取り組むことで設計の仕事の流れを修得する。中間提出や発表会での教員による評価をもとに、理解の到達度を確認する。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する											
履修上の注意											
毎回、製図道具一式、教科書、ロールトレーシングペーパー(A3)を必ず持参すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院 授業心得(学生用)を守ること。設計を一筆書きのように、まとめることも修得すること。											
教科書教材											
第3版 コンパクト建築設計資料集成 丸善出版											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス										
第2回	設計のはじまり										
第3回	課題1(複合用途) ①										

## 建築設計実習 1

第4回	課題1(複合用途) ②
第5回	課題1(複合用途) ③
第6回	課題1(複合用途) ④
第7回	課題1(複合用途) ⑤
第8回	課題2(複合用途) ①
第9回	課題2(複合用途) ②
第10回	課題2(複合用途) ③
第11回	課題2(複合用途) ④
第12回	課題2(複合用途) ⑤
第13回	都市の構成
第14回	課題1、2のまとめ
第15回	発表会